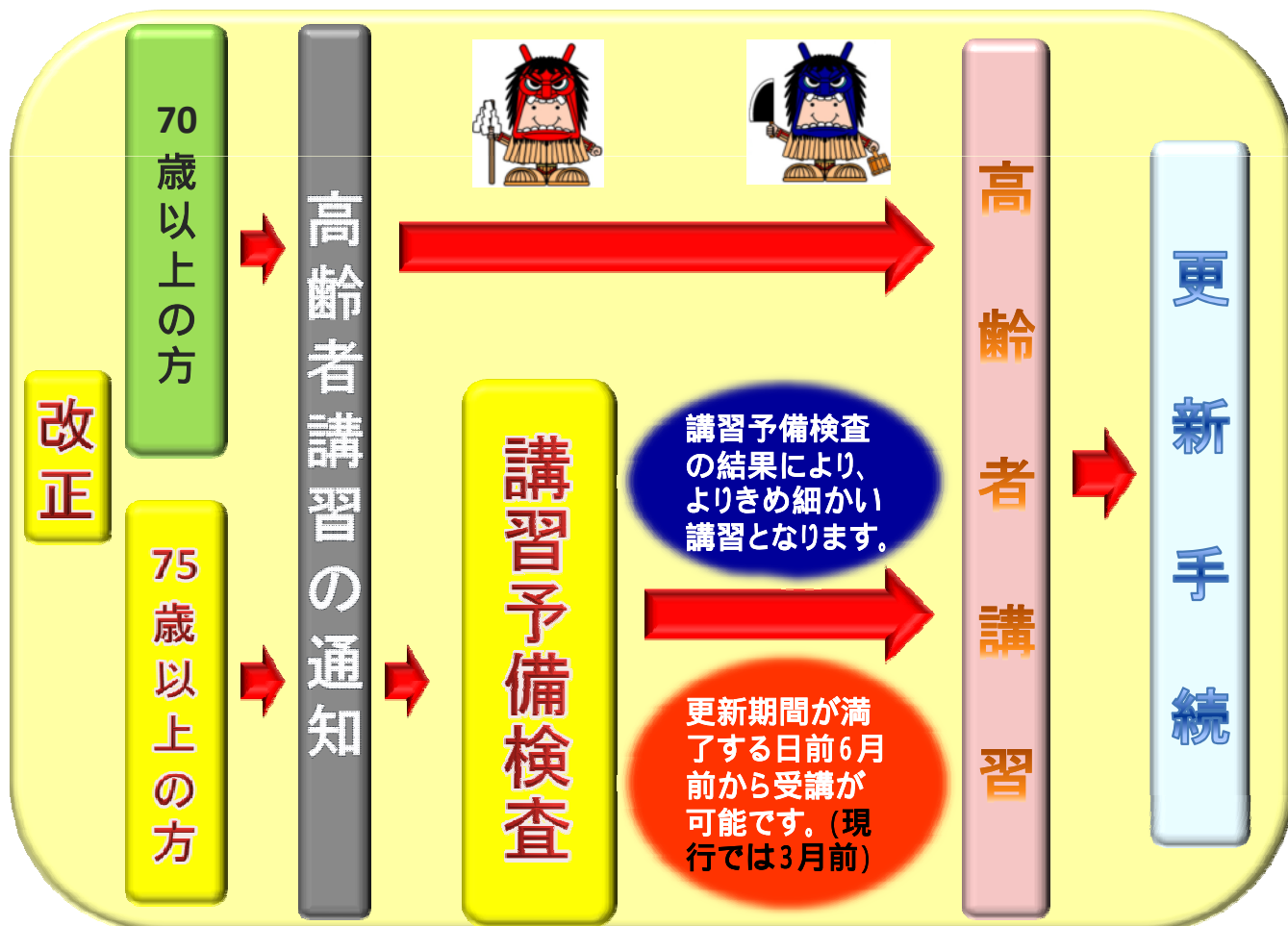


75歳以上の方が更新する場合
講習予備検査(認知機能検査)が導入されます。

平成21年6月1日施行

導入の目的

- ◎ 講習予備検査(認知機能検査)の結果に基づき従来よりも、よりきめ細かい高齢者講習を行い、高齢者の皆さんの安全運転を支援します。
- ◎ 講習予備検査(認知機能検査)の結果、判断力・記憶力が低くなっていることがわかった方で、信号無視・通行区分違反・一時不停止違反などの交通違反があった場合には、専門医の診断を受けます。



講習予備検査の内容

• 時間の見当識

検査時の年月日、曜日及び時間を記入してもらいます。

• 手がかり再生

一定のイラストを記憶してもらい、時間をおき、手がかりを基に回答してもらいます。

(例) ・ 果物の絵がありました。どんな果物でしたか。(りんご)



・ 動物の絵がありました。どんな動物でしたか。(犬)



• 時間描写

時計の文字盤を描いてもらい、その文字盤に指定した時刻を表す時刻を描いてもらいます。



検査の結果を使ってわかりやすい講習を行います。

判断力・記憶力に合わせた、わかりやすい講習を行います。

特に、車を運転するときには、体のおとろえを自覚していただく助言をしますが、検査の結果を踏まえて、

判断力・記憶力が少し低くなっている方 → 苦手な部分を繰り返し練習していただきます。

判断力・記憶力が低くなっている方 → 安全な運転が難しい部分を理解していただきます。

講習結果を役立てましょう。

判断力・記憶力に心配のない方

引き続き安全な運転を心がけましょう。

判断力・記憶力が少し低くなっている方

十分に注意して運転しましょう。

判断力・記憶力が低くなっている方

車の運転について、ご家族や医師と相談してみましょう。

* 判断力・記憶力が低くなくても免許証の更新はできますが、信号無視、通行区分、一時不停止といった交通違反(下を参照)を更新申請前()に行っていた場合又は更新申請後に行った場合は、警察から連絡があり、専門医の診断を受けます。認知症と診断された場合には、免許が停止されたり、取り消されることになります。

対象となる行為

信号無視	通行禁止違反	通行区分違反(右側通行等)
通行帯違反	進路変更禁止違反	転回・後退等禁止違反
踏切不停止	しゃ断踏切入り	指定通行区分違反
一時不停止	交差点優先車妨害	優先道路通行車妨害
徐行場所違反	横断歩行者等妨害等	交差点安全進行義務違反

更新申請前に対象となる期間
…更新期間満了日の1年前の日から更新申請日の前日までの間

お問い合わせ 秋田県警察運転免許センター 電話018-863-1111(教習所係)